

河川及び堤防における水防上注意を要する箇所について

平成23年6月16日

I 河川及び堤防における水防上注意を要する箇所指定基準

種別	基準	
堤防高	計画堤防高不足	現況の堤防高が計画高水流量の洪水の水位(高潮区間の堤防にあつては計画高潮位)に対して不足している箇所
	計画堤防余裕高不足	現況の堤防高は計画高水流量規模の洪水の水位(高潮区間の堤防にあつては計画高潮位)に達しているが、計画堤防高に対しては不足している箇所
堤防断面	現況の堤防断面あるいは天端幅が、前後の堤防断面に比べ脆弱な箇所	
工事施工	出水期間中に堤防を開削する工事箇所、又は仮締切等により本堤に影響を及ぼす箇所	

注) この基準は、国土交通省の直轄河川の水防上最も重要な区間及び要注意区間の基準を参考に、葛飾区の基準として作成した。

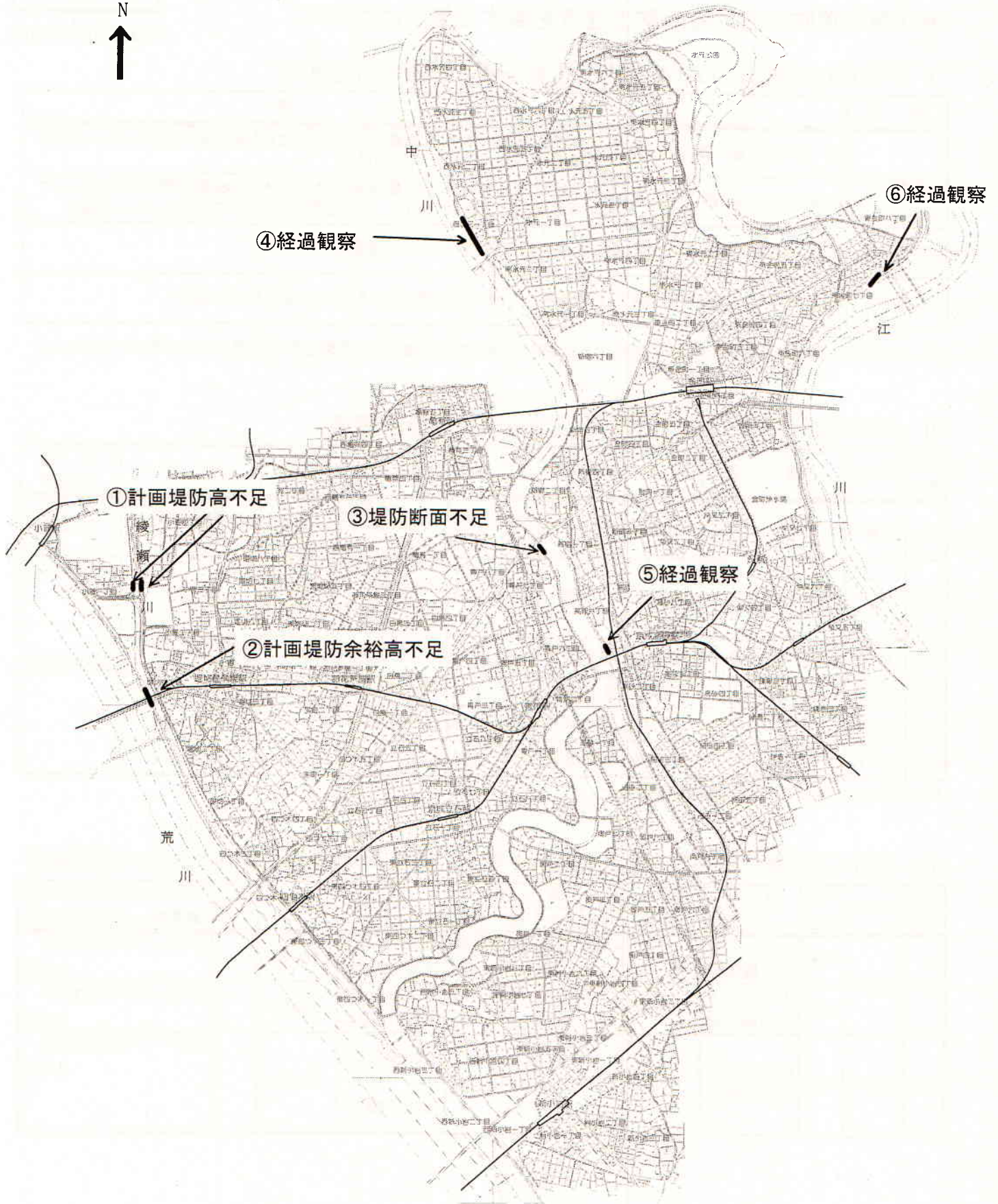
II 河川及び堤防における水防上注意を要する箇所調書

図面番号	河川名	地先名	種別	構造物	延長	注意を要する理由	対策	河川管理者
①	綾瀬川	小菅一丁目 小菅三丁目	堤防高	コンクリート橋	右岸 10m 左岸 10m	計画堤防高不足 (水戸橋、計画堤防高 AP+5.0、現況AP+3.254)	陸閘閉鎖 積土のう	東京都
②	荒川	堀切四丁目	堤防高	鉄橋	左岸 10m	計画堤防余裕高不足 (京成本線、計画堤防高 AP+8.09、計画高水位 AP+5.59、現況AP+5.915)	積土のう	国土交通省
③	中川	青戸七丁目	堤防断面	盛土護岸	右岸 40m	堤防断面不足	川表…シート張り 川裏…築回し	
※④	中川	西水元一丁目	堤防高	盛土護岸	左岸 210m	平成26年3月まで	巡視点検	
※⑤	中川	高砂五丁目	堤防高	盛土護岸	左岸 180m	平成25年3月まで	巡視点検	
※⑥	江戸川	東釜町七丁目(坂 路設置)	新堤防	坂路設置	右岸 130m	平成25年3月まで	巡視点検	

注) ※④、※⑤及び※⑥は経過観察箇所を示す。

III 「河川及び堤防における水防上注意を要する箇所」の積土のう基準水位及び備蓄箇所

図面番号	河川名	左右岸別	積土のう箇所	施工延長	積土のう		手法	土のう	土砂	完成土のう備蓄場所及び運搬数、土砂取得場所
					準備水位	施工水位				
①	綾瀬川	右岸	小菅一丁目 水戸橋陸閘	10m	1時間監視 AP+2.20m	陸閘閉鎖 AP+3.00m	扉表2段積み 扉裏3段積み	140袋		小菅一丁目水防倉庫 140袋
		左岸	小菅三丁目 水戸橋陸閘	10m	1時間監視 AP+2.20m	陸閘閉鎖 AP+3.00m	扉表2段積み 扉裏3段積み	140袋		小菅一丁目水防倉庫 140袋
②	荒川	左岸	堀切四丁目 京成本線	20m	AP+4.10m	AP+5.00m	表3段積み 控2段積み	280袋		小菅一丁目水防倉庫 280袋



中川左岸堤防(水元地区)河川築堤工事について 一流域治水整備事業

JR常磐線以北水元地区の中川左岸堤防は、流下する河川の水位に対し堤防の余裕高が不足すると共に一部で断面が不足しております。そこで地元町会及び葛飾区は、当地区における治水安全度の向上を図るため、国(国土交通省河川局長)に対し、築堤工事の早期着工を要望してきた。

平成23年度には当該工事に係る予算が一部措置されたことで、江戸川河川事務所(国土交通省)では工事発注に向けた準備を進めている。本区としては堤防道路の改修や樋管の撤去等、同時施行のメリットを最大限に生かすため、関連工事の施行委託について調整を進めて行く考えである。



工事期間は、非出水期(11月~5月)を前提とするが、年度施行区間については、江戸川河川事務所との協議において決定する。